

## 龍谷大学における「仏教 SDGs」を通じた成果と課題（2021 年度）

龍谷大学では、2020 年度から 2039 年度を計画期間として展開する将来計画「龍谷大学基本構想 400」における将来ビジョンとして、「『まごころ～Magokoro～』ある市民を育み、新たな知と価値の創造を図ることで、あらゆる『壁』や『違い』を乗り越え、世界の平和に寄与するプラットフォームとなる」旨を掲げています。これは、まさに、持続可能な社会の実現を希求する計画といえます。

また、浄土真宗の精神を建学の精神とする本学では、阿弥陀仏が「すべての生きとし生けるものを決して見捨てない」と誓われた心（摂取不捨）と、SDGs が掲げる「誰一人取り残さない」という理念とに共通点を見出し、この仏教的な視点を通して大学構成員自らの自省と気づきを促す「仏教 SDGs」を掲げ、SDGs に資する諸事業を様々に展開しています。

これらを踏まえ、龍谷大学ならではのアプローチで SDGs の達成に貢献することを誓い、2022 年 2 月には、「龍谷大学 SDGs 宣言」を発出するに至りました。

なお、ここでは「環境」「経済」「社会」及び「パートナーシップ」の 4 つの区分に分類し、主な活動を通じた成果と課題をまとめました。各取組の詳細については「龍谷大学の SDGs 取組実績」をご参照ください。

龍谷大学基本構想 400 – 2039 年創立 400 周年を超えた未来に向けて –

<https://www.ryukoku.ac.jp/400plan/>

龍谷大学 SDGs 宣言

<https://www.ryukoku.ac.jp/sdgs/about/>

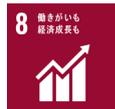
仏教 SDGs について

<https://retaction-ryukoku.com/concept>

龍谷大学の SDGs 取組実績

<https://www.ryukoku.ac.jp/sdgs/goal/>

## 経済分野



持続可能性を重視した新たな経済システムや価値観の構築が求められている中、本学では「ユヌスソーシャルビジネスリサーチセンター」を中心として、世界各国と連携しながら、ソーシャルビジネスの研究と地域社会での実装化等を図っています。

2021年10月26日には、ムハマド・ユヌス博士（ノーベル平和賞受賞）によるオンライン講演会『3 ZERO Club「新世界創造のチャンス」温暖化と貧困、失業解消』を開催しました。さらには、炭素排出量ゼロ、貧困を無くすための富の集中ゼロ、そしてすべての起業家精神を解き放つことによる失業ゼロの実現に向けた国際的枠組みである「3 ZERO Club」に本学も参画しました。

学生の主体的活動としては、2021年9月、コロナ禍で孤独や不安を感じている人が多くいる中、人々が集い交流できる場を設けたいとの思いから、学生が発案し運営する「café rita（カフェリタ）」を龍谷ミュージアム館内にオープンしました。サステナブルな社会を考えるイベントの開催や、SDGsを意識したメニューの提供など、仏教SDGsの活動を発信する拠点ともなっています。

今後も、地域社会との連携を推進するとともに、ユヌスソーシャルビジネスリサーチセンターにおける取組や社会起業家育成事業等を通じてソーシャルビジネスの発展に取り組みます。

ユヌスソーシャルビジネスリサーチセンター

<https://ysbrc.ryukoku.ac.jp/>

“3ZERO CLUB”への参加について

<https://ysbrc.ryukoku.ac.jp/3zeroclub/>

人と繋がる場所と機会が看板メニュー 龍谷大学生が運営する「café rita」

<https://retaction-ryukoku.com/712>